

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

<週報> 第51週 (平成20年12月15日～12月21日)

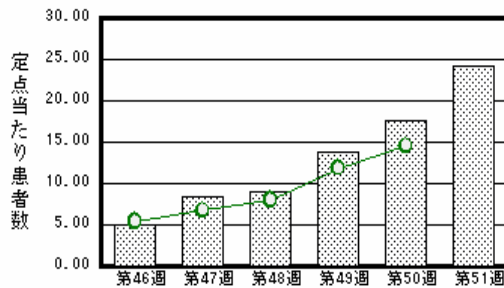
発行日：平成20年12月25日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

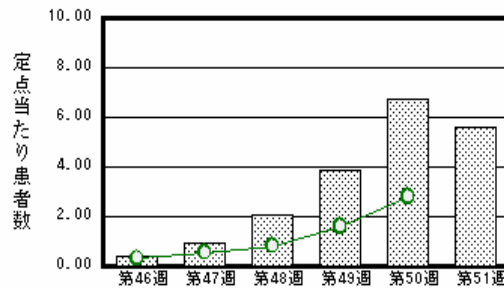
注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎534名(24.27名) インフルエンザ180名(5.63名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎105名(4.77名) 水痘61名(2.77名) 流行性耳下腺炎59名(2.68名) ()内は定点あたり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(534名) インフルエンザ(180名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(105名) 水痘(61名) 流行性耳下腺炎(59名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は534名です。定点当たり報告数は増加しました(17.59名 24.27名)。地域別にみると、福井地区33.86名、丹南地区30.80名、二州地区22.67名、坂井地区17.00名、奥越地区7.50名、若狭地区4.50名の順となっています。
4. 【インフルエンザ】報告数は180名です。定点当たり報告数は減少しました(6.75名 5.63名)。地域別にみると、丹南地区12.38名、福井地区6.55名、二州地区1.00名、若狭地区1.00名、坂井地区0.33名、奥越地区0.33名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は105名です。定点当たり報告数は増加しました(4.59名 4.77名)。地域別にみると、福井地区7.14名、奥越地区6.00名、坂井地区4.33名、丹南地区3.80名、二州地区3.67名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は61名です。定点当たり報告数は増加しました(2.32名 2.77名)。地域別にみると、福井地区4.71名、奥越地区4.50名、坂井地区2.33名、丹南地区2.00名、二州地区0.67名の順となっています。

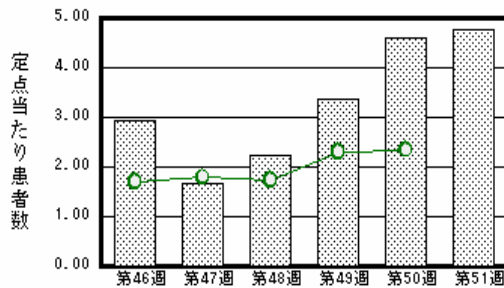
感染性胃腸炎



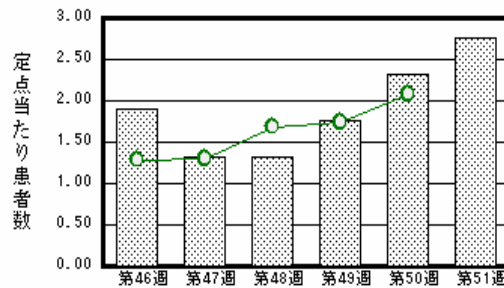
インフルエンザ



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



水痘



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2008年第49週号(12月1日～12月7日)要点

発生動向総覧	<第49週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第49週の定点当たり報告数は1.62となり、全国的な流行開始の指標である定点当たり報告数1.0を上回った
病原体情報	インフルエンザウイルス2008/09 シーズン / RS ウイルス2008年 / 感染性胃腸炎関連ウイルス2008/09 シーズン
速報	2008年11月に保育所で認められたサポウイルスによる集団胃腸炎事例 - 大阪市
海外感染症情報	鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況 / 鳥インフルエンザ - カンボジアにおける状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核1名の報告がありました。
(なお、第49週に結核1名、第50週に結核2名の報告がありました)
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象: 梅毒1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成20年 第51週 平成20年12月15日(月) ~ 平成20年12月21日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(50週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルインザ を除く)	72 6.55	1 0.33	4 1.00	3 1.00	1 0.33	99 12.38	180 5.63	216 6.75	13286 2.79
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	4 0.57			1 0.50	1 0.50		6 0.27	10 0.45	3181 1.05
	咽頭結膜熱		1 0.33	4 1.33	1 0.50	12 6.00	4 0.80	22 1.00	13 0.59	1305 0.43
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	50 7.14	13 4.33	11 3.67		12 6.00	19 3.80	105 4.77	101 4.59	7098 2.35
	感染性胃腸炎	237 33.86	51 17.00	68 22.67	9 4.50	15 7.50	154 30.80	534 24.27	387 17.59	43937 14.52
	水痘	33 4.71	7 2.33	2 0.67		9 4.50	10 2.00	61 2.77	51 2.32	6292 2.08
	手足口病	4 0.57	2 0.67				1 0.20	7 0.32	12 0.55	1048 0.35
	伝染性紅斑	1 0.14						1 0.05		279 0.09
	突発性発しん	5 0.71		3 1.00	2 1.00		6 1.20	16 0.73	16 0.73	1841 0.61
	百日咳									98 0.03
	ヘルパンギーナ									198 0.07
	流行性耳下腺 炎	16 2.29	3 1.00	16 5.33			24 4.80	59 2.68	36 1.64	1468 0.49
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				11 0.02
	流行性角結膜 炎	1 0.50					1 0.33			407 0.60
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									5 0.01
	無菌性髄膜炎		*							12 0.03
	マイコプラズマ肺 炎								1 0.17	245 0.53
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									19 0.04

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄に定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第51週 平成20年12月15日(月)～平成20年12月21日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除く)	
～5ヶ月	3	～5ヶ月	2			8	4							～5ヶ月							
～11ヶ月	4	～11ヶ月		1	1	47	3			7				～11ヶ月							
1歳	13	1歳	4	2	2	106	15	2		9			3	1歳							
2歳	16	2歳		5	8	60	12						9	2歳							
3歳	22	3歳		7	9	52	7	2					12	3歳							
4歳	19	4歳		2	17	48	7	1	1				12	4歳							
5歳	16	5歳		1	17	55	4						5	5歳							
6歳	12	6歳		2	8	40	3						9	6歳							
7歳	1	7歳		2	6	16	1	1					5	7歳							
8歳	9	8歳			9	17	1						1	8歳							
9歳	8	9歳			10	20		1					1	9歳							
10～14歳	14	10～14歳			13	37	2						1	10～14歳							
15～19歳	5	15～19歳			3	9	1						1	15～19歳							
20～29歳	7	20歳以上			2	19	1							20～29歳							
30～39歳	15													30～39歳		1					
40～49歳	10													40～49歳							
50～59歳	2													50～59歳							
60～69歳	4													60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	180	合計	6	22	105	534	61	7	1	16			59	合計		1					
前期計	216	前期計	10	13	101	387	51	12		16			36	前期計							1
当期間/前期	0.83	当期間/前期	0.6	1.69	1.04	1.38	1.2	0.58	***	1	***	***	1.64	当期間/前期	***	***	***	***			***
増減数	-36	増減数	-4	9	4	147	10	-5	1				23	増減数		1					-1

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき